



目が覚めた
かしら？

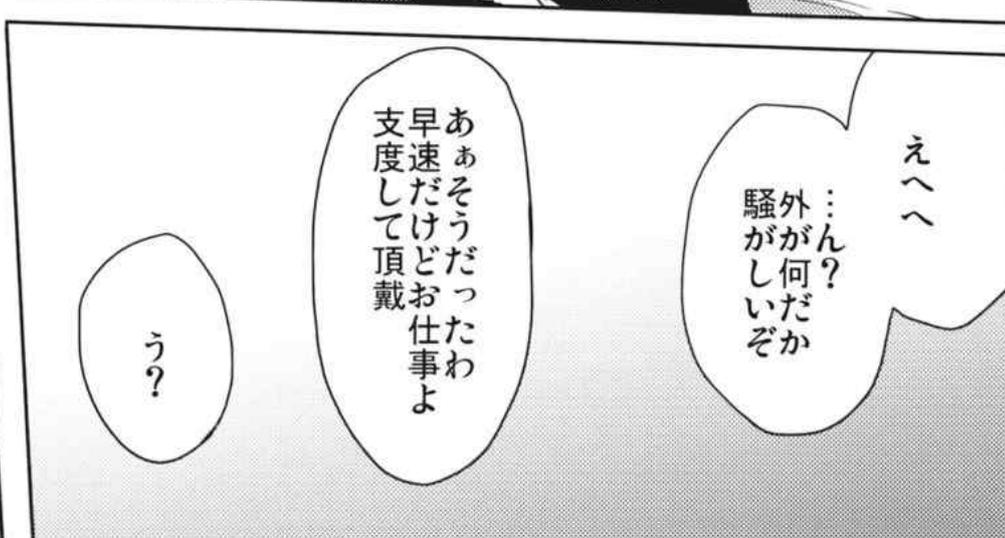
私の可愛い
芳香ちゃん



おー青娥ー
おはようー

はいおはよう

寝覚めが良いのは
素敵なことよ

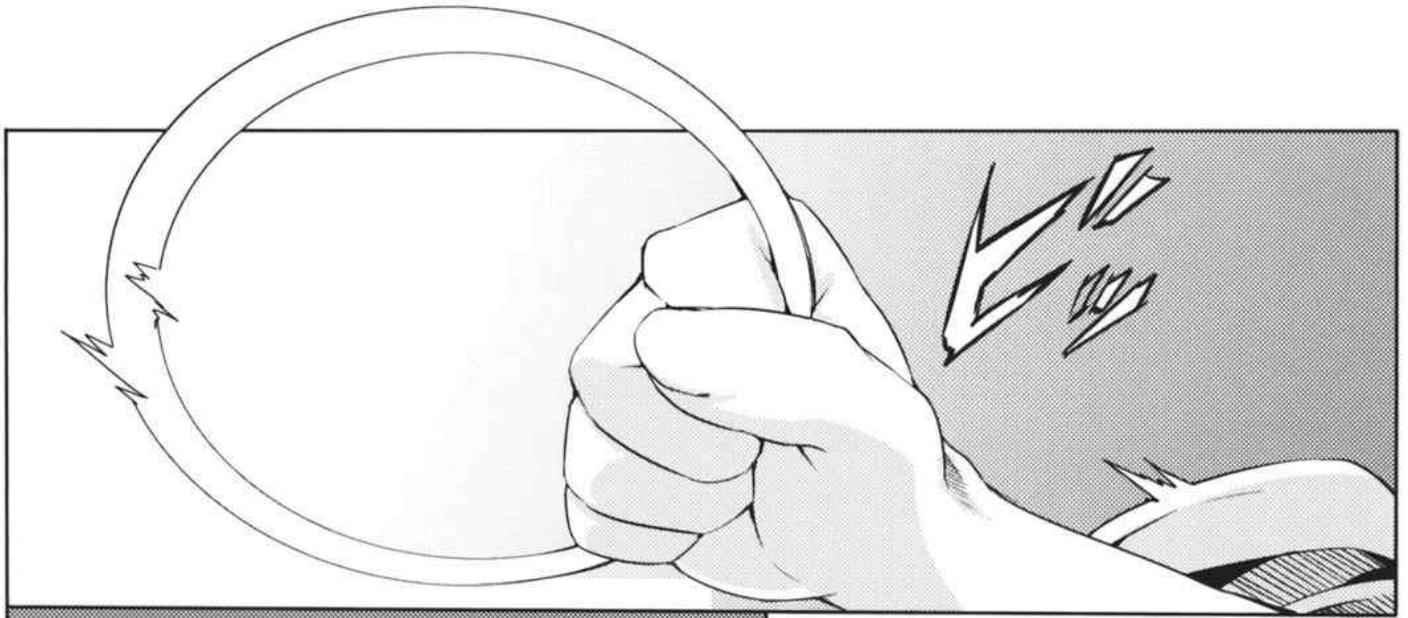


えへへ

：ん？
外が何だか
騒がしいぞか

ああそうだったわ
早速だけどお仕事よ
支度して頂戴

う？





おー尼僧
何用だ何奴だ

雲居さん
でしたかね？

商売敵を討ちに来た
だけという感じでは
無さそうですが…



いやまあ
挑戦しに来たには
変わりないんですが
色々と事情が
込みまして

あらあら



挑戦！
あるじ大変だ
侵入者だ

そうねー！
頑張って撃退
しましょうね

ま…まあ話は
この辺にして

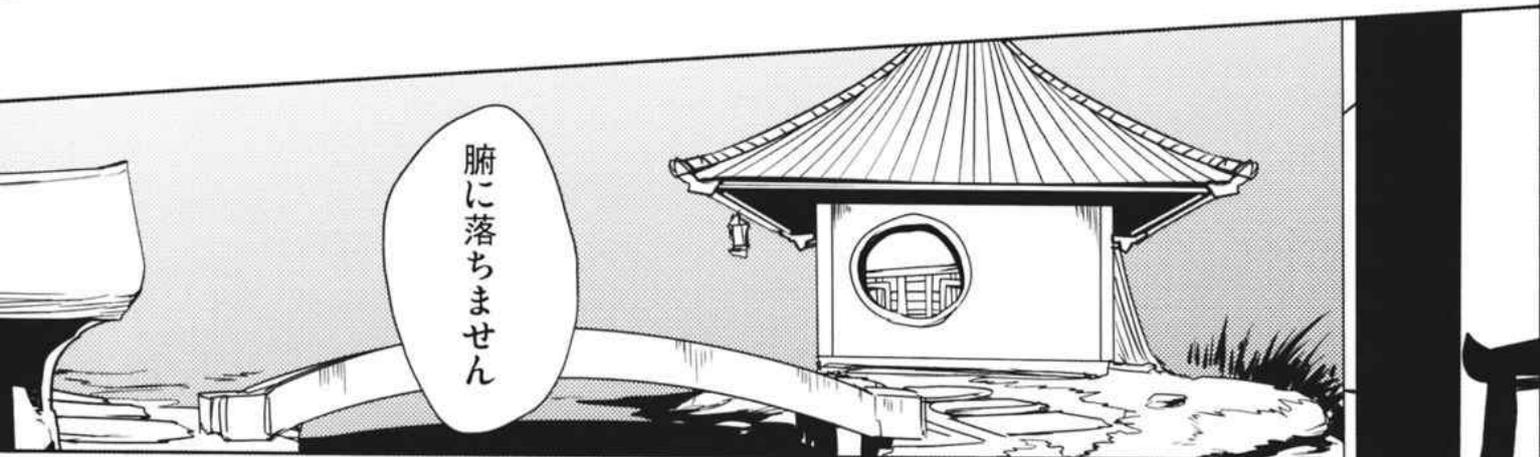
ですなえ
ギャラーも十分
集まっていますし

仏の教えのため
目的のため

倒させて頂く

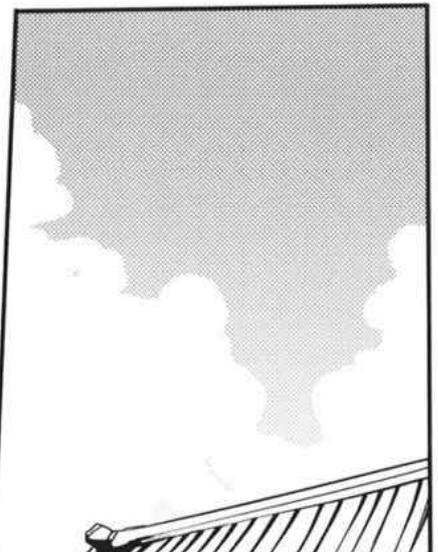
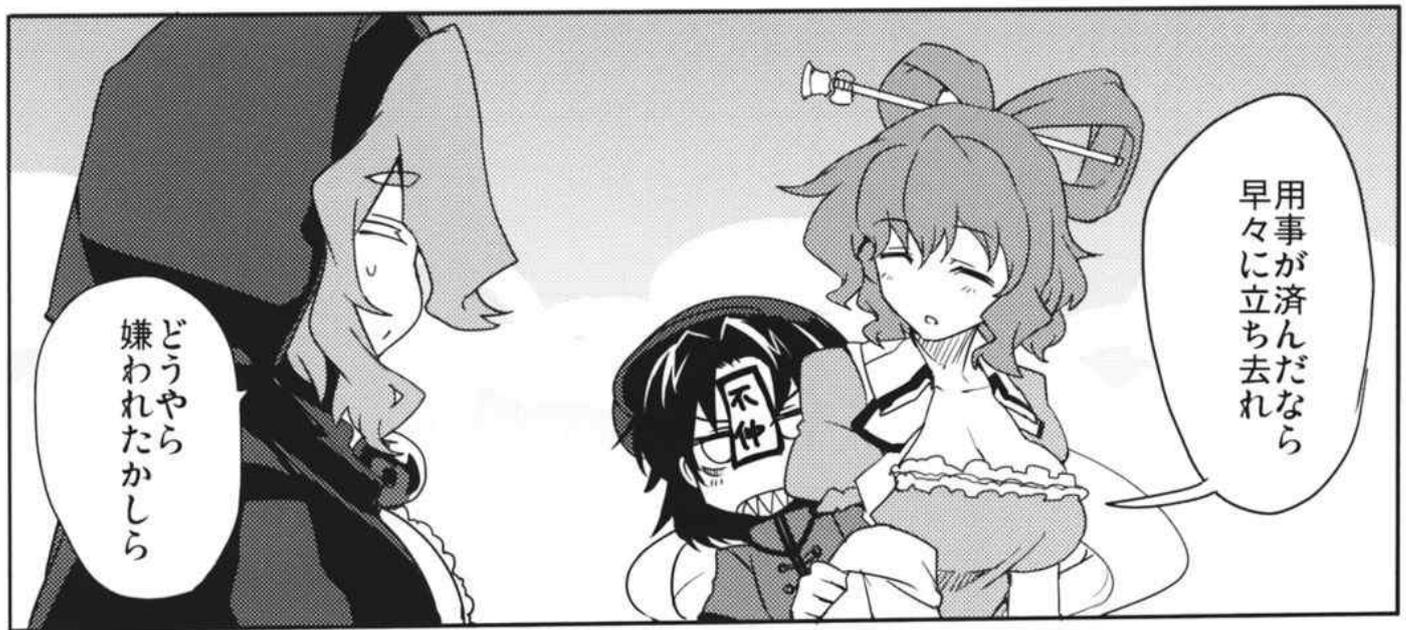
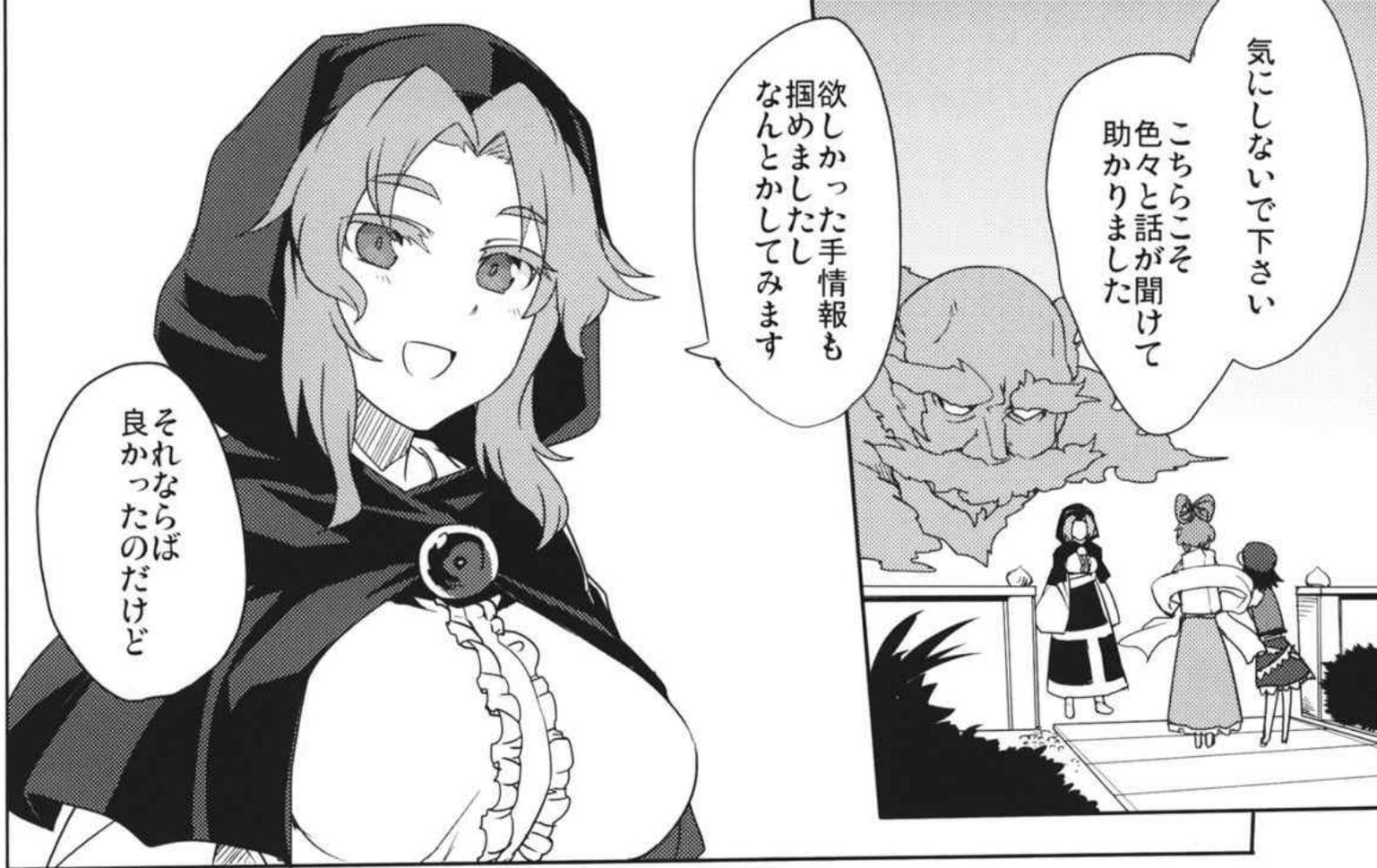
ならばその
教えごと

我が僕の両腕で
組み伏せられよ!!

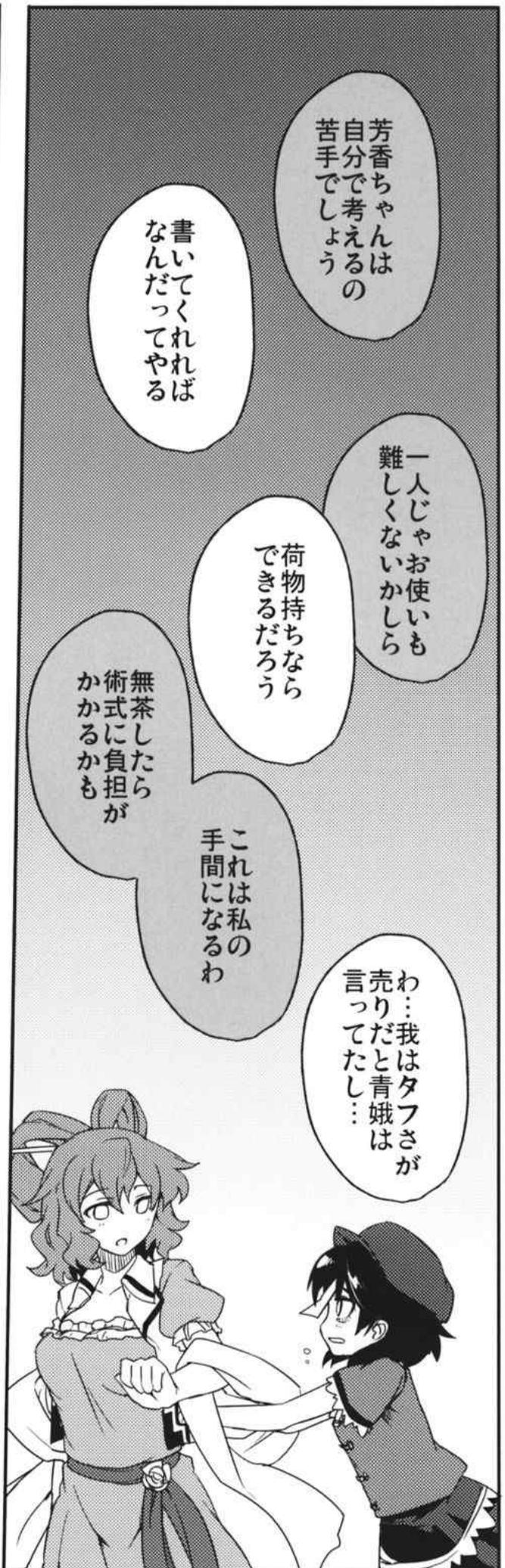












芳香ちゃんは自分で考えるの苦手でしょう

書いてくればなんだから

一人じゃお使いも難しくないかしら

荷物持ちならできるだろう

無茶したら術式に負担がかかるかも

これは私の手間になるわ

わ：私はタフさが売りだと青娥は言ってたし...

あるじ!

ん！...



そうね

そこまで言うなら
お願いしよかしら

その代わり
私の言う事は
ちゃんと聞くのよ



おー!!



お勉強タイム

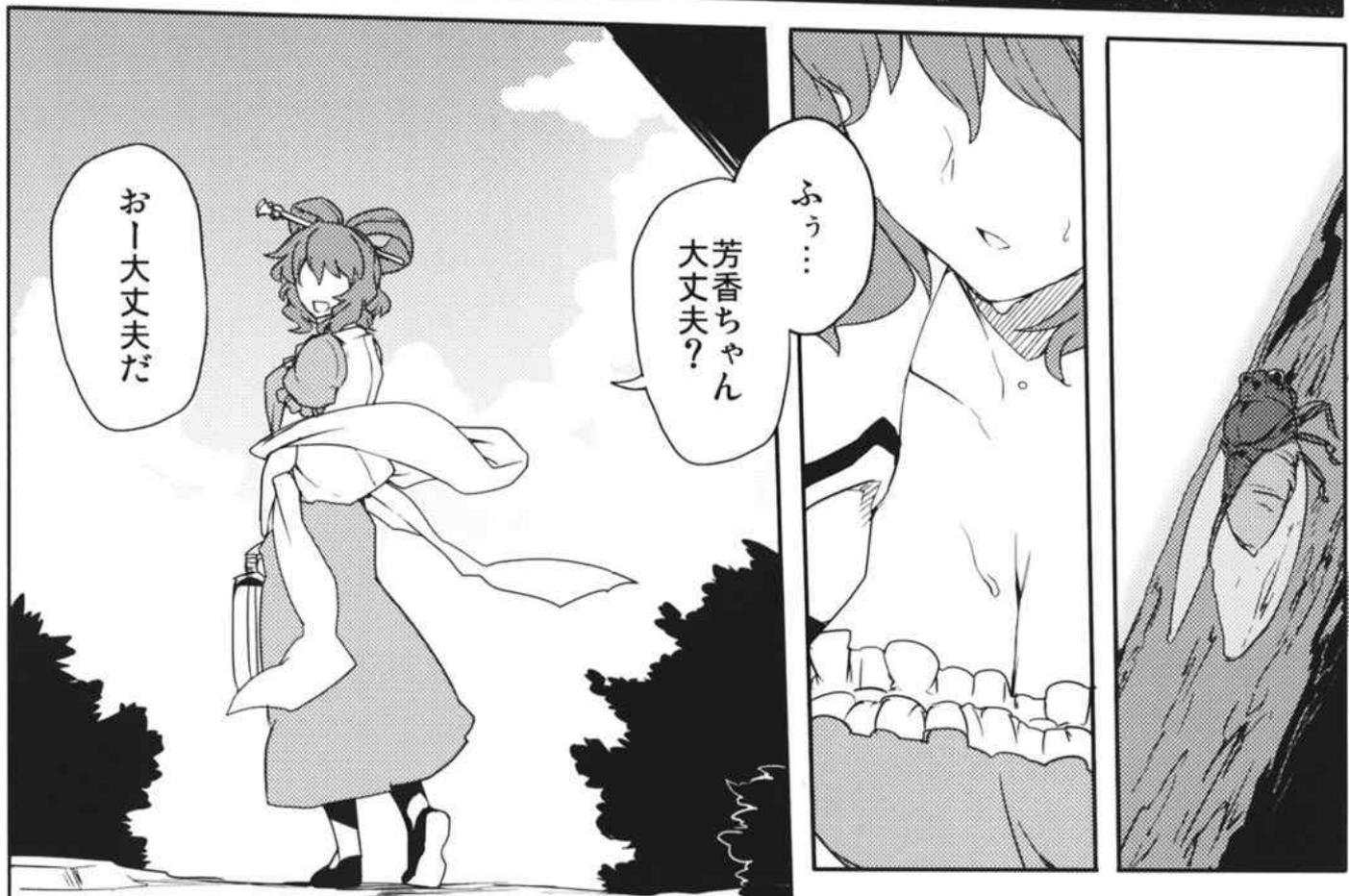
何か判るかしら?



今日は錬丹術を
やろうと思いましたが
始める前にやらなきゃ
いけない事があります



さて





頼まれたものは
しっかりひとつも
落としてないぞ



なるほど!

それは辰砂といって
錬丹の材料になる
大事な素材なのよ

時にあるじ
これは一体
何に使うのだ



ほら見えてきた



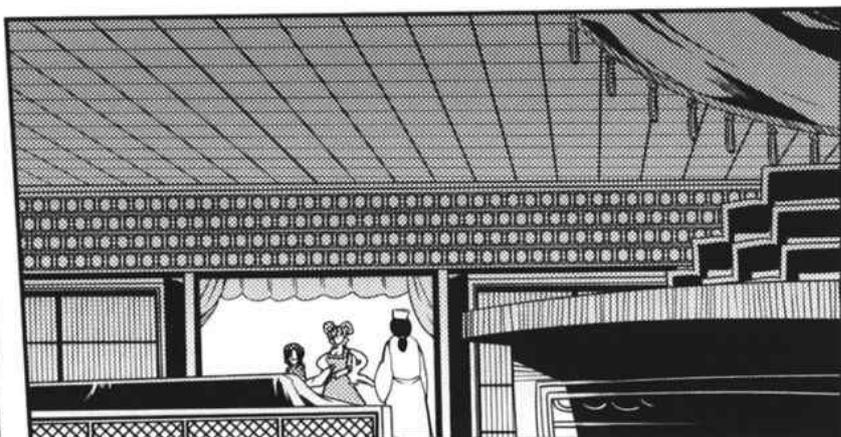
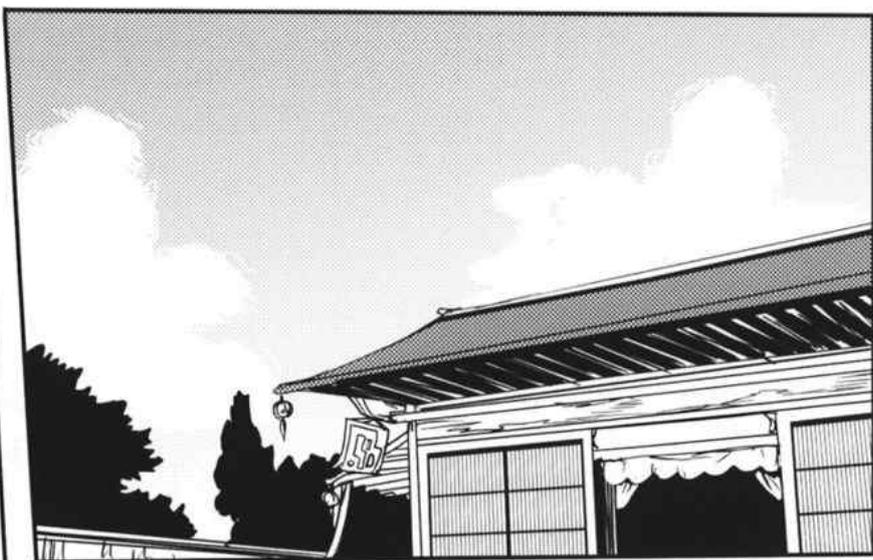
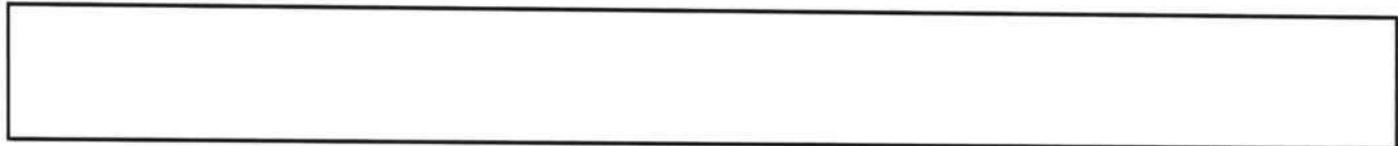
お金って
大事なのよ

取引

それは取引用



してあるじ
猪は何に使うのだ
あるじは肉を
食べない筈では





御尤もですな

出来ればこんな大岩
運びたくないもの

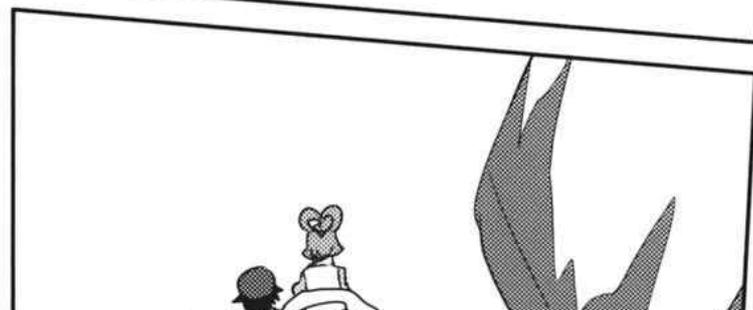
そういう日も
あるわよ

ほっほ
貴女が連れと
来るのは珍しい



おうっ

芳香
次に行きましょう



青娥っ 次はい
何をすればいい

本屋に用事が
あるから付き
くれるかしら

わかつ

あれは神霊廟の…

芳香さんを
連れて出るとは
聞いた事がないけど

うん？

この間のやり取りで
僕扱いから抜けだそうと
してるんじゃないかって

それならば
いいのだけど
見る限りは…

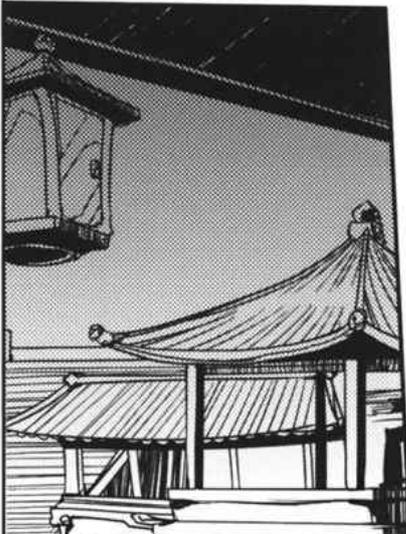


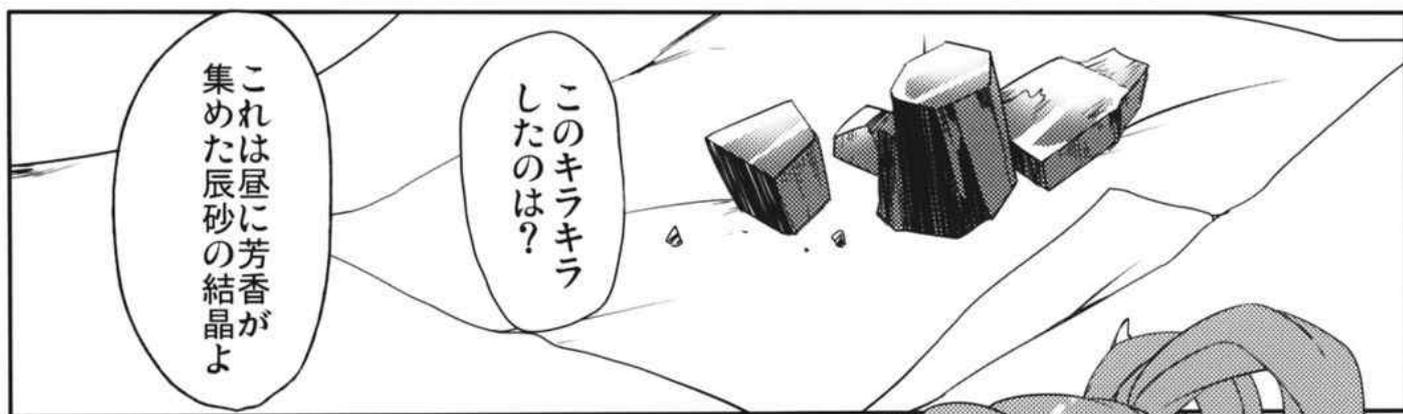
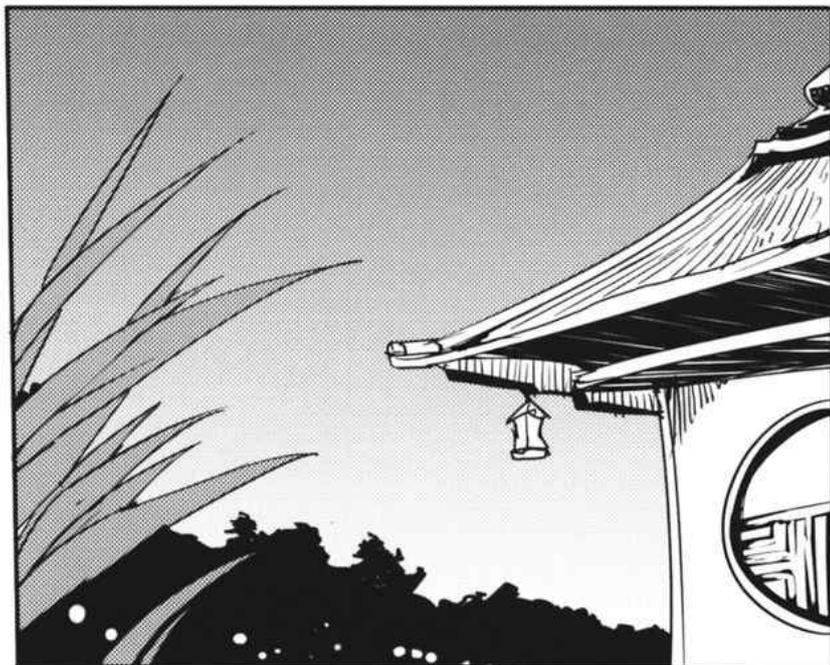
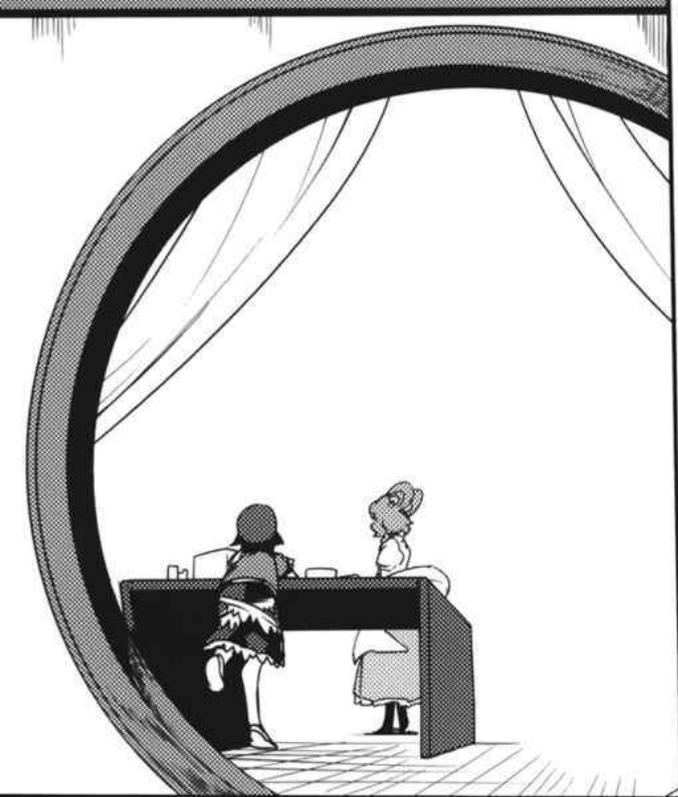
物として扱われるよりは
対等な存在である方が
お互いに良い事もある

確かにその通り
だと思わね



それなら…









いいこいいこ
ゆいくりお休み
なさい

それでは
仕方がない
早寝早起き
早く起きて青娥の
手伝いをするのだ



戻すつもり
なのかい

墓



あら神子様
こちらまで
いらっしゃるのは
珍しいですね



ちょっとお

当然ですわ

鍊丹術はあの子に
手伝わせるには
あまりにも難しい

今日みたいないざ知らず
力仕事なら

仮に手伝わせて
失敗すればあの子は
落ち込みます

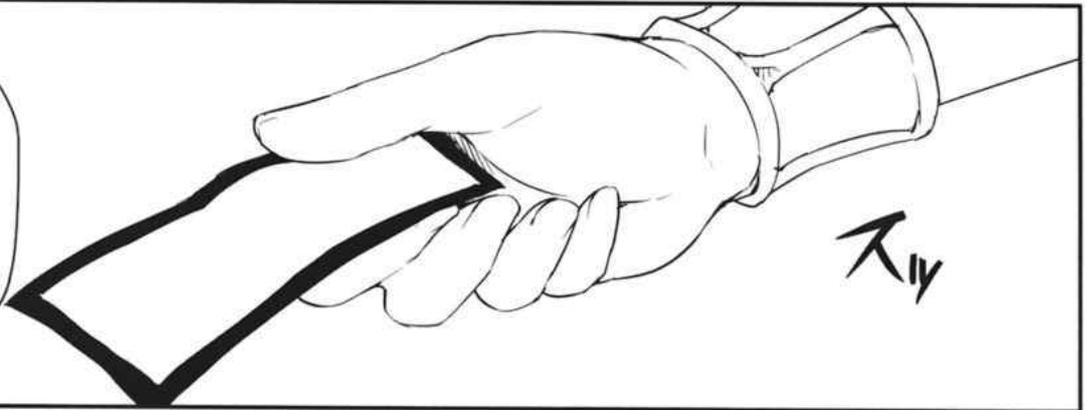
適材適所

当然の
配慮でしょう

まあ判ら
いではないが



これは…札？
使っている私



スッ

商売敵からの
贈り物だよ

芳香の札

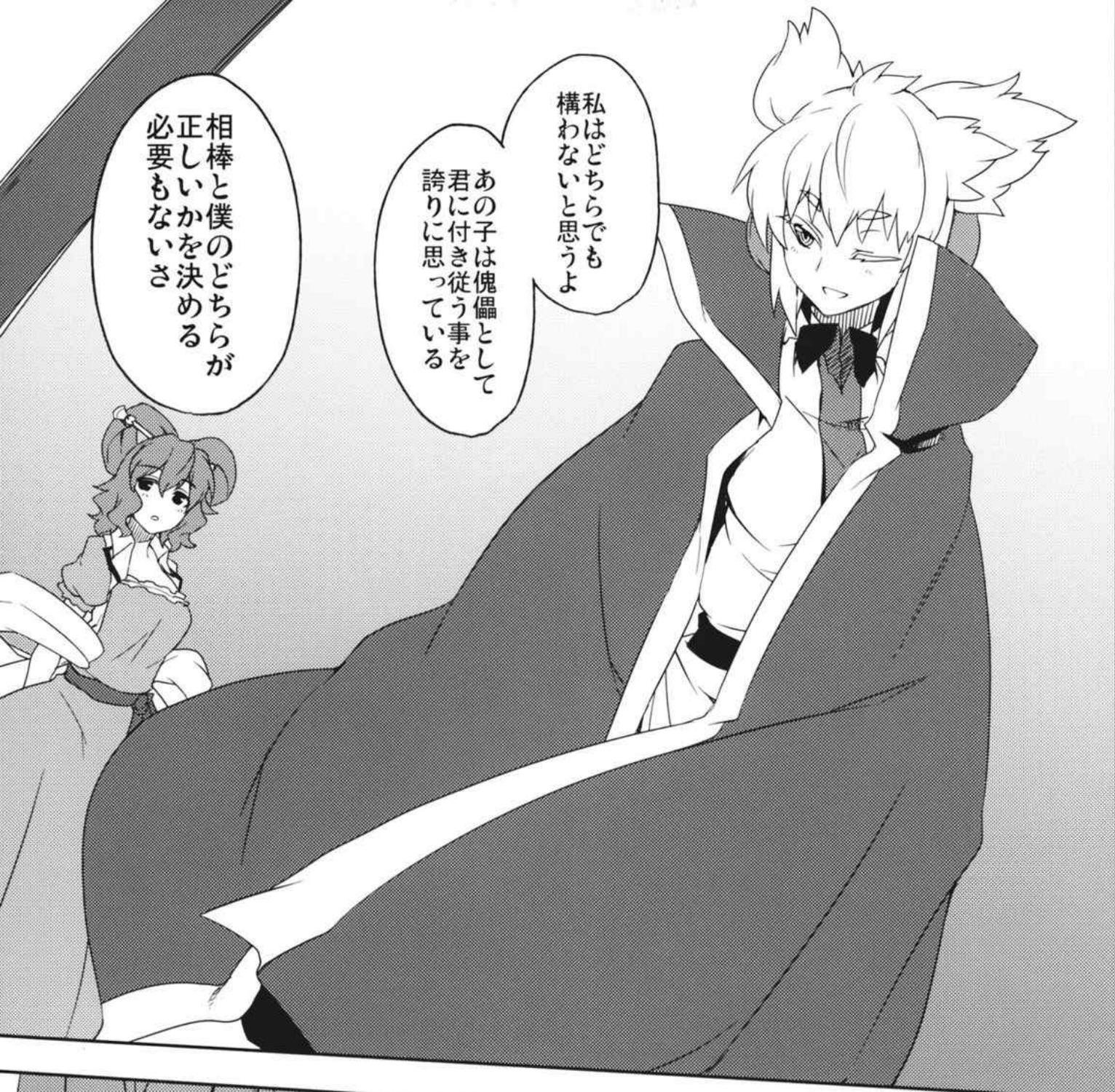
日中に連れ
回したせい
か

かなり術式が
消耗して
いたが
ようだね



君が芳香の望みを
聞いたのではなく
あえて消耗させたのに
気付いたのかな





私はどちらでも
構わないと思うよ

あの子は傀儡として
君に付き従う事を
誇りに思っている

相棒と僕のどちらが
正しいかを定める
必要もないさ



まったく

...

ここにはお人好し
ばっかり居るのねえ



で…これは一体
どういう状況
なんでしょうか



うふふ

お節介焼きに
ちよっとした
お返しですわ



わざわざ
こんなものを
送られたら

報復しに来いと
言っているような
ものでしょう

間違っ
てはな
いけど
明らか
に曲解
です!!



でもこの子の
事を考
えてく
れたの
は
純粹に
嬉しか
ったわ



思わ
せぶり
な事
をして
るから
後押
しただ
けです

誰も
そんな
事
お願
いし
てな
いわ

数百
年し
か
生
きて
ない
小娘
が
生
意
気
を
言
う
わ
ね

ぎゅ

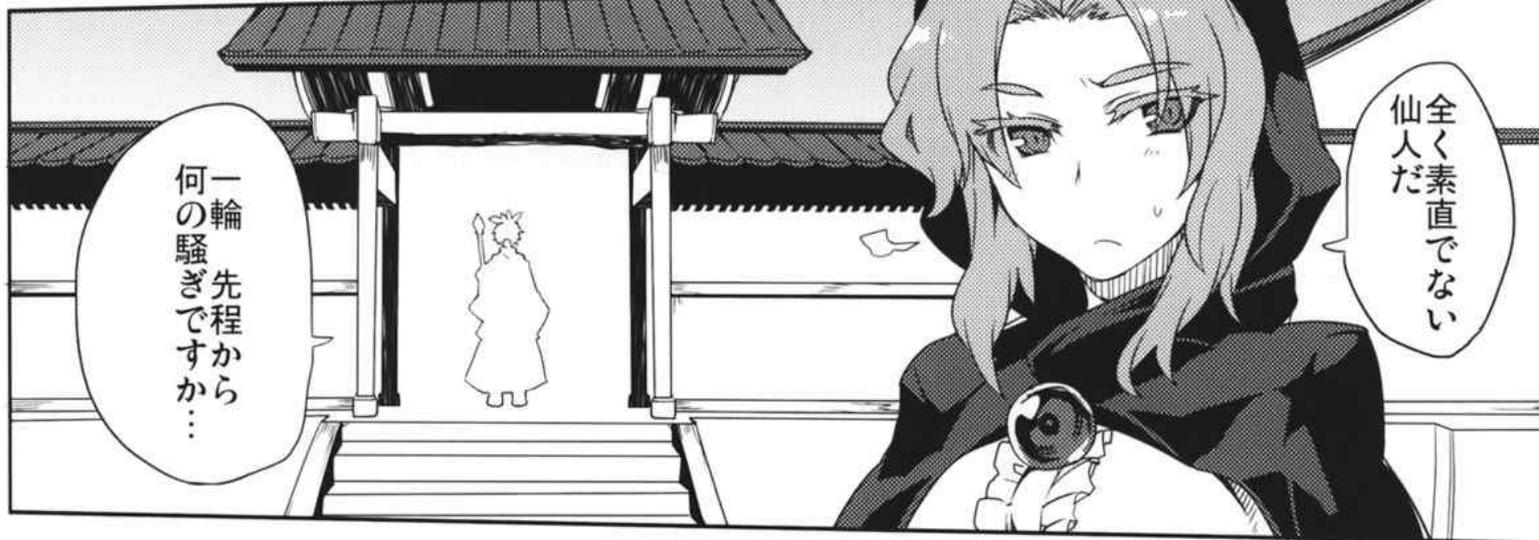
ぎゅ



そういう
事ですから

今日は芳香の
淹れるお茶を
御馳走致しますわ

貴女に免じて
ね



全く素直でない
仙人だ

一輪 先程から
何の騒ぎですか…



って道教の邪仙が
何故こんな所に!?

お邪魔して
ますわあ